



【巻頭言】

心身の健康

—若竹のアロマ体験—

園長 野田大燈

田舎者の私は研修等で上京する機会がある時は必ず大手のデパートを覗きます。

見聞を広げる為ですが主目的は現在ブームとなっている「香り」の調査で、毎回訪れる度に何処のデパートもコーナーと品数が増えています。

文献によると香りの文化は人類が「火」を利用するようになった時期と同じ頃だと言うのには驚きましたが、古代エジプトの頃には既にインド原産の白檀も香料として使用されていたようです。

以来、香りは様々な分野で利用され「色香に迷う」と言う言葉も真理をついていると実感させられます。

若竹学園が園生のカウンセリングにアロマセラピーを導入したのは 3~4 年前からです。

園生達は自身の抱える身心症状や人間関係によるストレスなどから常にイライラして些細なことでキレたり暴言・暴力に及ぶことがありますが、まだまだ若い園生は自分で自分をコントロールできないのです。

その証拠に落ち着いている時はとても穏やかで職員や仲間への思い遣りがあるのです。

何時も穏やかで居てくれるのには…、と思案していた時に「アロマセラピー」の話をお聴きする機会があり、早速実施させて頂いた次第です。

園生のカウンセリング時に数種類のアロマから自分で好みのものを選択してもらって香りを室内に拡散するのです。

園生達のアロマに対する反応はとてもストレートで鋭く「あっ、この香りは頭が痛くなるから嫌だ」「この香りととてもよくて落ち着く」と瞬時に好き嫌いを口にしますのでアロマの専門家の方も驚いていました。

若竹学園は「情緒障害児短期治療施設」ですので、精神科医の診断により投薬や必要な医療行為と臨床心理士によるカウンセリング等の心理療法を行っていますが、その補助として某大学院の協力を得まして「アロマセラピー」の導入を考えています。

先日は大学院より国際アロマセラピストの資格を有する先生が来られて園生全員にアロマ体験をさせて頂きました。

その数日後に心理の職員が恐る恐る私に聞きました。「実は A 君が『僕は園長の匂いがいい』と言うのですが…」とのこと。

私は質問の真意が掴めず一瞬返答に窮してしまいましたが、能く聞いてみますと私の身体に付いている抹香の香りの事でした。

長年に亘って身に沁みだした抹香の香りと「老臭？」が程よくブレンドされたアロマが A 君に有効とは嬉しくもありますが複雑な心境です。

医学の祖と言われているギリシャ時代のヒポクラテスが「香りは疾病治療に有効だ」と言ったことが遺っています。

イギリス・フランス等では既にアロマ療法として保険適用されていますが、日本でもやっと保健医療に向けて動き出そうとしているようです。

—了—

7月若竹学級だよ!

プール学習 7月14日(火)

若竹学園では小・中合同で亀水運動公園のプールへ行ってきました。個人の泳力に応じて、水に親しむもの、少しでも上手になろうとひたすら泳ぐもの、それぞれが熱心に取り組めていました。

中でも、上手に泳げない生徒が、水泳が得意な生徒に泳ぎ方のコツを聞き、熱心に練習している姿や、上級生が下級生の手を引いて教えている姿が見られました。

また、最後に泳力測定を行いました。苦手な生徒も得意な生徒も、みんなそれぞれが、自分の力を出し切って、少しでも記録を伸ばそうと頑張っていました。更には、25mのタイムを測定して欲しいと申し出る生徒もいて、速さを競い合い、切磋琢磨している姿には感心させられました。



学期末を迎えて

4月に1学期がスタートし、早くも学期末を迎えました。生徒一人ひとりの成長には、目を見張るものがあり、日々驚かされています。

学習面では、

- ・漢字や英単語の復習がよくできた。
- ・難しい問題も投げ出さず取り組めた。
- ・疑問をもって実験に取り組めた。

また、生活面では、

- ・話を最後まで聞けるようになってきました。

- ・中学生が下級生のことを思いやる言動が多く見られるようになってきた。
- など、学期はじめの頃とは違った、成長した姿が見られるようになりました。

クラブ活動紹介

毎週金曜日の5校時は、子どもたちが楽しみにしているクラブ活動の時間です。

各クラブの様子を簡単に紹介します。

ダンスクラブ

楽しくをモットーに活動しています!



卓球クラブ

上手になりたいという一心で練習に励んでいます!



ニュースポーツクラブ

毎回違った遊びをしています!



ボードゲームクラブ

みんなルールを守って楽しんでいます!



家庭科クラブ

自分が作った、世界に一つだけの物は、愛着がとて湧きます。



若竹学園夏祭り



7 月 11 日に待ちに待った若竹学園夏祭りが開催されました。天候にも恵まれ、たくさんのお客さんに来ていただいて、子どもたちも大喜びでした。

夏祭りの準備は 6 月から始まるのですが、看板作りからポスター作りまで、とても積極的に取り組んでいました。看板作りでは、折り紙できれいに飾ったり、立体的な装飾を施したりと、子どものアイデアがとても光っていました。



いらっしゃいませー。
若竹特製のフランクフルトをどうぞ！

太鼓の演奏迫力満点です！
カッコいい！



今年から始まった鍼灸です。学園の子どももしています。

夏祭りが始まり、自分たちの持ち場で仕事をします。大きい声で「いらっしゃいませー」と大きい声を出したり、小さい子どもが来たら、ゲームをしやすいように優しく声掛けをする子どももいました。一人も、自分の持ち場を離れることなく、最後まで仕事をやり遂げ、とても充実感のある夏祭りでした。

●園生の感想

小学 4 年生男子 K.M くん

夏祭りは初めての行事だったけど、90名の方々が来てくれたので嬉しかったです。
おもてなしをするのも、初めてだったのでいい機会になりました。
また、来年も若竹にいたら、目指せ100名を目標にしたいです。

若竹学園でしか体験できないことが出来て良かったですね(^)o(^)。来年の目標まで考えているのは凄いですね！

小学 6 年生女子 R.M さん

私の出店はタイヤキでした。タイヤキを焼いている時にくつついたり、カリカリになったりして大騒ぎでした。
「ちよつとこげてるー」
「おーいベトベトになってるー」
など色々言っているうちに、時間が過ぎていきました。時間がたつのは早いなーと思いました。

楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいますよね(笑)。それも一生懸命頑張ったからだと思います！

以前、在職していた滝川さんからお手紙とご寄付を頂きました。ありがとうございました。お手紙をご紹介させていただきます。



- 1 1 日 夏祭り
- 1 4 日 施設連絡会
- 1 6 日 買物学習
- 1 7 日 終業式
- 2 7 日・28 日 キャンプ

在籍人数 平成 27 年 7 月 25 日現在

区 分		県内 (人)	県外 (人)	合計 (人)
男子	小学生	0	6	6
	中学生	5	4	9
	その他	0	0	0
	計	5	10	15
女子	小学生	2	0	2
	中学生	4	2	6
	その他	0	0	0
	計	6	2	8
合計		11	12	23

野田大燈園長先生をはじめ若竹学園職員の皆様、園生の皆様、お元気の事と思います。この度、若竹学園の夏祭りにご招待いただき、ありがとうございます。皆様の元気なお顔にお会いしたいと思います。仕事の関係で出席できません。本当に残念に思います。みんなで行ったお別れ旅行やウォークラリーがいい思い出になっています。少額ですが、図書カードを同封しておりますので、子どもたちの読みたい本を買ってあげてください。それでは夏祭りが楽しいお祭りになることを願っています。

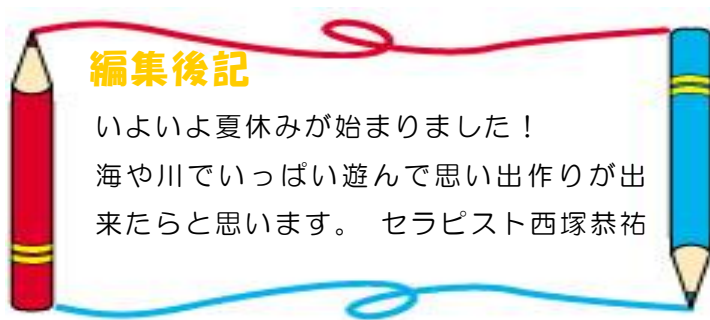
滝川 敬教



佐藤秀樹様 桃
滝川敬教様 図書カード
夏祭り御寄附
青木民雄様
夏祭り募金箱 合計 9,233 円
泉川慶喜様 水ようかん
市原孝洋様・亀山学園様・岡田有梨様 ジュース

若竹学園増改築基金御寄附

鞍井 孝 様 10,000 円
平成 27 年 7 月末現在のご寄附総額は 110,000 円です。ご支援ありがとうございます。



編集後記

いよいよ夏休みが始まりました！
海や川でいっぱい遊んで思い出作りが出来たらと思います。 セラピスト西塚恭祐

第 258 号発行

〒761-8004 香川県高松市中山町 1501-192
TEL 087-882-1000 FAX 087-882-1160
ホームページ <http://4on.or.jp/>
Eメール wakatake@mail.netwave.or.jp
編集兼発行者 若竹学園 編集委員
発行責任者 野田 大燈